

豊島区コミュニティ・スクールモデル事業について

- 令和元年度、インターナショナルセーフスクール（ISS）認証取得校の池袋本町小学校と未取得校の千登世橋中学校の2校を「コミュニティ・スクールモデル校」として、学校運営協議会を設置。
- モデル校における取組を通じ、成果と課題を整理し、今後のCSの拡大につなげる。

【学校運営協議会等の開催状況】

		池袋本町小学校		千登世橋中学校	
年 度 令 和 元	R1/ 7/16	第1回CS運営協議会	R1/ 6/13	第1回学校運営連絡協議会	
	R1/10/ 5	第2回CS運営協議会	R1/11/14	第1回CS運営協議会	
	R2/ 1/15	第3回CS運営協議会	R2/ 2/14	第2回CS運営協議会	
年 度 令 和 2	R2/ 7/ 9	第1回CS運営協議会	R2/7/29	第1回CS運営協議会	
	R2/10/23	CS研修会 第2回CS運営協議会	R2/9/17	CS研修会	

【ISS取組状況（令和元年度）】

池袋本町小学校	
R1/ 5/13	ISS地域見守り隊発足式
R1/ 7/16	第1回ISS地域対策委員会
R1/ 9/24	ISS懇談会
R1/11/ 8	ISS現地審査会
R2/ 1/27	ISS再認証式
R2/ 2/14	第2回ISS地域対策委員会

【地域学校協働活動（令和元年度）】

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 池袋本町小学校 <ul style="list-style-type: none"> ・ 田植え体験 ・ 藍染体験・講習会 ・ 消防学習 ・ 池袋地域相撲大会 ・ 虹色学習会 ・ どじょうつかみ大会 ・ 氷川神社祭礼 ・ 稲刈り体験 ・ 演劇鑑賞教室 ・ 音楽の集い | <ul style="list-style-type: none"> ○ 千登世橋中学校 <ul style="list-style-type: none"> ・ セーフティ教室 ・ ゴミゼロデー ・ マナー講習会 ・ 職場体験 ・ 献血運動 ・ 薬物乱用防止教室 ・ 租税教室 ・ ふれあい給食 ・ 地域を歩こう健康ウォーク ・ 合同防災訓練 ・ 秋の交通安全運動 ・ スケアードストレイト ・ 福餅を送る会 |
|--|--|

【CS 研修会】

1. 研修概要

講 師：文部科学省 CS マイスター／杉並区立天沼小学校学校運営協議会委員

井上 尚子

テーマ：さあ、始めよう！でもどうしたら？

「学校運営協議会の進め方」「地域学校協働活動との一体的推進」

対 象：CS 委員、教職員

2. 研修内容

(1) 学校運営協議会運営すべきこと（学校編）

- 学校としてのビジョンを明確に、地域・保護者にとって分かりやすい言葉で伝えよう
- 学校運営協議会では何を話し合っているか、教職員がイメージしやすいように伝えよう
- 教職員と委員との交流機会を設け、共に進む、パートナーとしての関係を作っていこう

(2) 学校運営協議会運営すべきこと（CS 委員編）

- まずは学校を知ろう。学校は学校を知る機会を提供しよう
- 教職員に話を聞き、学校のことを教えてもらおう
- 教職員と交流する機会を持ち、共通認識を持とう
- 学校の応援団を増やすためにも、CS について積極的に広報していこう

(3) 地域学校協働活動の一体的推進

- コーディネーターが学校と地域のつなぎ役となり、活動することで、学校と地域の連携による多様な活動を進められる。
- 教職員が考えている学習内容を共有することで、学校支援から地域学校協働活動になる。
- 地域学校協働活動のやり方はいろいろ。地域に合った形で進めていくことが重要。例えば、既存の地域団体をつなげたり、テーマごとに部会をせっちしたり。

(4) コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

- CS 委員、学校、教職員で共に考え（コミュニティ・スクール）、共に活動しながら（地域学校協働活動）、PDCA を効果的に回そう。

(5) 活動事例紹介

- 「先生でなくてもできること」はたくさんある。
 - ・ 体力測定のアシスト、書道展の掲示作業 など
- 「特色ある教育活動」の協働

- ・日本の伝統文化理解教育
- ・読書活動の推進
- ・キャリア教育の推進
- 地域での活動の場づくり
 - ・防災訓練
 - ・地域貢献活動
- まずは、「一つの共有」から、焦らず、一歩ずつ・・・。